



●本日 4月28日 金のプログラム

◎「歴史研の活動」スピーカー:石井伸和 氏
(石井印刷(株) 代表取締役・小樽RC)

●来週 5月5日 金のプログラム

◎休会

●再来週 5月12日 金のプログラム

◎夜間例会 おたる屋台村

2016-17年度
地区目標

- 地域と共に活動
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary
Serving
Humanity
人類に
奉仕する
ロータリー
2016-17年度副会長 ジョン・ジャーム

上野年度信条

脚下照顧
きやつかしようこ
足下を照らして顧り見る
(自分の足下を見る)

38

2017年4月28日発行
通巻 第2788号

1960年創立
昭和35年2月5日

地域と共にあるロータリークラブを目指して



幹事 三栖 裕司

小樽南ロータリークラブ創部以来57回目の継続活動である小樽市内高校優秀卒業生表彰式を本年度も、2月11日 当クラブ例会場にて学校より選考を受けた12名の卒業生を迎え、市内各校から普通科・商業・工業・専門科に加え、高等専門学校及び定時制の各人から受賞の喜びをいただき、今後の進路に向け餞を添えることが出来ました。

青少年奉仕委員会を中心に、準備の段階から、各高校の校長・先生方にお世話になりましたが、その中でも卒業生の優秀表彰というのは、中々制度としてもなく本人にとっても又、学校においても非常に記念になるもので更なる継続をお願いされました。やがて卒業生各人が社会の中で、ロータリーの文字・活動を身近かなものと感じられることが出来れば、小樽南ロータリークラブが蒔いた“地域に根ざした活動”の種が芽をふくことになると思います。



講評 武部 實 RI第2510地区ガバナー

各クラブ事例発表

- ①蘭越ロータリークラブ
「小人数クラブの地域による会員活動」
- ②岩内ロータリークラブ
「地元で根ざした継続的な奉仕」
- ③余市ロータリークラブ
「地域の奉仕」
- ④小樽ロータリークラブ
「地域に根ざした活動について」
- ⑤小樽南ロータリークラブ
「第57回小樽市内高等学校優秀卒業生表彰式」
- ⑥小樽銭函ロータリークラブ
「地域に広めようロータリー」
- ⑦倶知安ロータリークラブ
「地域の特性を生かした青少年育成の模索」

「居場所を届けて」～君の椅子の12年～

磯田 憲一氏（「君の椅子プロジェクト」代表・元 北海道副知事）



「君の椅子」が、一つの文化的スタイルとして根付くことを願って産声を上げた「新しい生命」に、「君の居場所は、ここにあるからね」の想いを込めて、年毎にデザインの異なる子ども椅子を世に送り出してきた「椅子」プロジェクトについて。



IMの一日



夫人の集い開催!!

親睦委員会担当の「夫人の集い」が小樽旧板谷邸 海宝樓で、マスコミ等で話題の「小樽地鶏御膳」を食しながら開催された。集いの前に、マリンホールに集合いただき、小樽出身で新進気鋭のピアニスト法本あゆみさんのソロコンサートを鑑賞し、クラシック音楽ピアニストの超絶テクニックを堪能した後、こだまハイヤーでの移動となった。

海宝樓では隣に今夏開店する、和風旅館の建設工事中と重なり、足場の悪い側道からの入館となってしまった…。写真のような数種類の地鶏料理にワイン等を飲みながら、楽しいひと時を過ごさせていただいた。

今回は佐藤(友)、松尾の両女性会員にも出席いただき、女子会よろしく和やかに会話を弾ませました。途中私の旧板谷邸と小樽地鶏の簡単なレクチャー、次年度親睦委員長予定者の佐藤会員による、夫人の集いに関する要望等、忌憚のない意見を集約、そして入会まもないという事で松尾会員の自己紹介タイムを入れさせていただいた。

最後は急振りで大変失礼であったのだが、上野会長夫人に締めていただき、2時間余りの宴は無事に終了した。最後は予約していたこだまハイヤーさんに少々待っていただき、邸内を見学させていただき帰路に着いた…。(親睦委員長斎藤仁)

